

みさと自主防災報

～私たちの街は
私たちが守る～

平成18年12月15日
第10号

発行 三郷市自主防災組織連絡協議会
事務局 三郷市総務部安全推進課
〒341-0026
埼玉県三郷市幸町1155
TEL 048(953)1111
内線7808~9
FAX 048(952)6780
ホームページ: <http://www.jishousai.com/>



平成18年度 第19回 三郷市総合防災訓練 「三郷市自主防災訓練指導者による煙体験指導」（丹後小学校）

「災害に地域の力を結集しよう」

大地震はいつ発生してもおかしくありません
被害を軽減できるように地域防災力を高めましょう

首都直下地震とは

今後10年間で30%、30年以内に、70%の確立で発生すると予測されている
マグニチュード7クラスの地震です。

■最大震度 6強 ■死者 1万1千人 ■被害額 112兆円 ■家屋倒壊 8.5万棟

(被害想定は中央防災会議試算)

更なる地域防災力の向上と自主防災活動の自立をめざして

三郷市自主防災組織連絡協議会

会長 中村智英



三郷市自主防災組織連絡協議会会長の中村でございます。当協議会会員のみなさまをはじめ、関係機関の方々におかれましては、日頃から当協議会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

三郷市は東西を河川に挟まれ東京都や千葉県に隣接していること、都心に20キロ圏内に位置することから人口も13万人を超えた都市であります。

交通もJR武藏野線2駅のほかに三郷中央駅から秋葉原まで23分のつくばエクスプレス開業、外かん道、常磐道及び首都高速が交わる三郷IC周辺では、大規模商業施設や映画館等がオープンし、周辺地域は相乗効果で活況を現しました。

さて、昨今の災害は豪雨や長雨による水害、突然襲ってくる地震がありますが、当市は水害と地震対策が課題でありまして、平成8年度から活動をいたしました当協議会も地域防災力の向上をテーマに、自主防災会相互の

情報交換の機会提供と防災知識や技術の向上を目的とした啓発・研修活動を主な活動としております。

更に地域防災力を高めるには、行政だけに頼らずに「自分の身は自分で守る」「自分たちの街は自分たちで守る」を視野に、災害に対する心構え、家庭での備え及び対策等を行って、個人の自助を促進することと災害が発生した場合に、皆さんが協力して行う初期消火や救助、炊き出し、避難、避難所対策、災害時の防犯及び災害時要援護者対応など自主防災組織を中心とした地域共助を行っていかなければなりません。

そこで、当協議会は平成16年3月から市と協力しながら、自主防災活動の活性化と自立を図るために、自主防災訓練指導者養成講座を開催しております。将来的には、いつでも気軽に防災訓練ができる自主防災組織と地域づくりをめざして、各自主防災組織から3名程度の方を派遣いただき、総勢400～500名の訓練指導者養成を行っていきたいと考えております。地域防災力の向上によって減災が促進できますことを念願し、あいさつといたします。

平成17年度活動報告

事業を進めていく上での要となる役員会は各部会を含め13回開催し、役員相互の意思統一及び事業の円滑な推進を図ってきました。実施した各事業について報告します。

平成17年6月11日(土)総会

文化会館大会議室で開催。役員、決算、事業計画、予算等が承認。

平成17年7月9日(土)活動事例発表会

総会後、飯倉道雄氏(みさと第一住宅自主防災会)を講師に『みさと第一住宅自主防災会 最初から今まで』の活動事例発表会を開催。参加者は98名。

平成17年11月12日(土)自主防災訓練指導者養成講座

自主防災訓練を指導する防災リーダーを養成。53名が受講。

平成17年11月19日(土)徒歩帰宅訓練

東京都立赤城自然公園から市役所までの10.3kmを歩く。109名参加。

平成17年12月15日(木)機関紙発行

機関紙第9号発行し、市内全世帯に配布。

平成18年1月15日(土)講演会

自主防災訓練指導者養成講座修了者13名の修了評議会と『阪神・淡路大震災から10年 今語る! 現場指揮官が見たものは? - 自主防災リーダーに期待するもの -』を演題に講演会を開催。参加者331名。

平成17年11月から平成18年2月 ブロック別情報交流会

市内を6ブロックに分けて開催。地域によっては、未結成の町会や管理組合等も参加し、活動の現状や防災訓練のありかた、そして、結成に向けての取り組み等活発

な意見交換がなされました。参加者は全体で174名。
平成18年2月3日(金)みさと団地・さつき平地区企画事業
第10回防災対策技術展の観察。8団体17名参加。

平成18年2月19日(日)自主防災訓練指導者養成講座

72名が受講。

平成18年度事業計画

および予算の概要

平成18年度総会において、承認されました本年度事業計画及び予算の概要は次のとおりです。

事業計画概要

平成18年5月20日(土)自主防災訓練指導者養成講座
平成18年6月11日(日)総会・活動事例発表会

平成18年7月～10月 ホームページ更新

平成18年7月29日(土)自主防災訓練指導者養成講座

平成18年8月27日(日)三郷市総合防災訓練

平成18年11月18日(土)自主防災訓練指導者養成講座

平成18年11月～平成19年2月 ブロック別情報交流会

平成18年12月15日(金)機関紙第10号発行

(市内全世帯に配布)

平成19年2月14日(水)視察研修

予算概要

収入については、会費、三郷市補助金、助成金及び前年度繰越金の合計約185万円を見込んでいます。

支出は、研修経費、機関紙発行費用及びブロック別情報交流会経費などの事業費と事務経費などを計上いたしました。

※ 平成18年度一部役員改選によって、新役員が選任されました。(全役員名は4ページに掲載しています)

自主防災訓練

彦江町会自主防災会
彦沢町会自主防災会

彦江・彦沢町会は自主防災会を設立して3年になりますが、10月8日(日)に第1回の訓練にこぎつけました。

今度の合同防災訓練のことは、数回の役員会での協議のほか、昨年の彦成小学校での三郷市総合防災訓練を踏まえて、三郷市消防本部・安全推進課・地元消防団員の指導及び協力をいただきて、合同防災訓練を実施することができたことは、ひとえに皆様のお陰と役員一同感謝にたえません。

訓練内容は、参加者による避難誘導訓練からはじまり、煙体験・初期消火訓練・給食給水訓練と手際よく訓練を実施し、参加者も火事災害の怖さを肌で感じて真剣に取り組めたことだと思います。

地震が起きたあとの混乱は、まず自力で乗り越える事が大切だと言えます。

また、個人できることは事前に非常時の持ち出し品の整備・避難する時の道順・避難場所の位置・自分が住



自主防災訓練指導者養成講座



大規模災害が発生しますと、防災関係機関の活動が制限され、即時に救援活動を実施できないことが予想されます。

当講座は、災害時に救護及び救助活動ができる人材の育成と確保、自主防災組織の強化及び活性化、自主防災組織独自による真の防災訓練の実施を目的として、16年度から開催しております。

内容は3回(24時間)に分けて段階的に行われ全てを受講し修了した方に当協議会から修了証を発行いたします。次の65名の方が修了し、訓練指導者として認定されました。修了あめでとうございます。



む地域がかつてどんな災害にあったか等を思い出し、災害時には冷静な行動と被害を最小限におさえるためにも、今後訓練の回数を重ねることが必要と考えております。

初めての出前耐震診断

天神・彦川戸・上彦名町会自主防災会

11月19日(日)3町会合同防災訓練の実施に併せて訓練会場で、埼玉県越谷市土整備事務所、三郷市開発指導課連携による越谷管内初めての出前簡易無料耐震診断が開催されました。

昭和56年以前に建築された木造住宅等20棟の簡易耐震診断を実施して、改修の目安や補強に役立てたいと診断を受けた方々は話していました。

無料耐震診断を希望する方は、自宅の建築確認済書又は図面を用意いただき、越谷市土整備事務所☎961-5260、市開発指導課☎953-1111に、お問い合わせください。



第2期～5期 自主防災訓練指導者養成講座修了者

早畠田ブロック	伊藤久美子	明治	雄次夫子	東和西ブロック	伊藤久美子	明治	雄次夫子	みさと団地・さつき平ブロック	元子透
早畠田地区ブロック	瀧澤翠	誠	照榮真弘	井場崎田	武馬山	吉原	一雄	毛井生藤田	トシ透
大島永沼平塙春	野村泰	義	彦成プロック	崎田	古原	吉原	弘光	野津洋	久泰
東和東山ブロック	石宇田	泰	石宇田	吉原	吉原	吉原	雄次	藤田野津	翠
細佐木紹	越塙俊	義	越塙長裕	吉原	吉原	吉原	雄次	野津洋	太谷正卓
東和西ブロック	石大鈴木	喜	大鈴木	吉原	吉原	吉原	雄次	下田本	高見正
池高橋	木沼本	義	木沼本	吉原	吉原	吉原	雄次	谷寺本	智
細佐木紹	藤川員	義	藤川員	吉原	吉原	吉原	雄次	野林前	洋
みさと団地・さつき平ブロック	青木秀紀	弘	青木秀紀	吉原	吉原	吉原	雄次	野林前	三

次回予告

平成19年4月22日(日)開催予定
市民の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

三郷市自主防災組織連絡協議会役員

(任期 H19.3.31まで)

会長 中村 智英
 (多摩2丁目町会自主防災会)
 副会長 黒場 榮次
 (多摩2丁目町会自主防災会)
 副会長 杉橋 重一
 (多摩町会自主防災会)
 会計 茂呂 雅雄
 (谷口南町会自主防災会)
 幹事 市橋 敬造
 (幸西下町会自主防災会)
 幹事 大松 稔雄「改選」
 (三郷早稲田第六団地管理組合自主防災会)
 幹事 永田 信
 (三郷早稲田第七団地管理組合自主防災会)
 幹事 菊地 靖李
 (東町みなみ町会自主防災会)
 幹事 大山 長久雄
 (高野1丁目八木郷町会自主防災会)
 幹事 山崎 真夫
 (戸ヶ崎3丁目南町会自主防災会)
 幹事 岡本 正「改選」
 (さつき平1-2-2B自治会自主防災会)
 幹事 中山 健次
 (みさと第一住宅自主防災会)
 監事 堀切 十四男
 (新和3丁目町会自主防災会)
 監事 関根 勝美「改選」
 (みさと団地5街区自主防災会)

新規会員紹介

みさと団地5街区自主防災会

設立 H17.6.26

世帯数 498世帯

役員数 21名

設立して1年、待望の防災倉庫も設置されいざという時のために、今後も地域の方々に自主防災会の意義を呼びかけて行きたいと、役員一同活気ある活動をしています。



連絡協議会ホームページをリニューアルしました

自主防災活動に必要な防災情報(リンク)、会員紹介及び特集や会員のページから構成されています。会員以外でも役立つ情報がありますので積極的に活用してください。

<http://www.jishubousaikai.com/>

三郷市自主防災組織連絡協議会加入団体一覧

(平成18.12.1 全116団体)

多摩プロック

谷口南町会
 谷口北町会
 谷口西町会
 谷和田町会
 萩江町会
 上原町会
 上原野神町会
 天川戸町会
 上原名町会
 上原名ニュータウン町会
 広成一丁目町会
 広成二丁目町会
 采女町会

東和西プロック

東和西プロック

戸ヶ崎一丁目下町会
 戸ヶ崎二丁目東町会
 戸ヶ崎二丁目西町会
 戸ヶ崎二丁目南町会
 戸ヶ崎三丁目上町会
 戸ヶ崎三丁目南町会
 戸ヶ崎4丁目町会
 戸ヶ崎5丁目町会
 戸ヶ崎美郷町会
 戸ヶ崎6丁目町会
 戸ヶ崎7丁目東町会
 戸ヶ崎8丁目西町会
 戸ヶ崎8丁目下町会
 采1丁目町会
 采2丁目町会
 采3・4丁目町会
 采5丁目町会

早稲田団地プロック

三郷早稲田第1住宅
 三郷早稲田3-2
 三郷早稲田第四住宅管理組合
 三郷早稲田第五住宅管理組合
 三郷早稲田第六団地管理組合
 三郷早稲田第七団地管理組合
 三郷早稲田第九団地管理組合
 三郷早稲田第10団地
 三郷早稲田第11団地

みさと団地

さつき平プロック

みさと第一住宅
 みさと第二住宅
 みさと第三住宅管理組合
 みさと第四住宅管理組合
 みさと第六住宅
 みさと団地自治会一街区
 みさと団地自治会二街区
 みさと団地三街区
 みさと団地四街区
 みさと団地五街区
 みさと団地六街区
 みさと団地十街区
 みさと団地自治会十一街区
 みさと団地自治会十四街区
 さつき平1-2-1自治会
 さつき平1-2-2自治会
 さつき平1-3-1自治会
 ドミナス自治会
 さつき平1-4-1自治会
 さつき平1-4-2自治会
 さつき平1-5-1自治会
 さつき平1-5-2自治会
 テラ・ウエスト2街区1号館
 テラ・ウエスト2-2町会
 さつき平2-3-1自治会
 さつき平2-3-2自治会
 タワーズI
 タワーズII自治会
 パークハイツ222ラ・ウエスト1号館
 テラ・ウエスト5街区1号館自治会
 テラ・ウエスト5街区2号館自治会

大地震に備えよう

- 家族で連絡先を3ヶ所以上決めておこう
 地震発生時、家族の安否がとても心配です。遠隔地に親類や知人がいる場合、連絡先の1つにしておくとよいでしょう。
- 3日分の水と食糧を備蓄しよう
 地震の規模によっては食糧等の支援が遅れる可能性があります。備蓄品は最低3日分は用意しましょう。
 (水は1人1日、3リットル必要です)
- 家具の転倒・落下防止をしておこう
- 過去の地震の教訓を学んでおこう
 ※ 防災に関する情報は連絡協議会ホームページをご覧ください。